

# アンプロフェッショナルな学生の評価

京都大学医学部学務委員会臨床実習倫理評価小委員会

2016年4月 (Version. 3)

京都大学医学部医学科では臨床実習の評価の一つとして、アンプロフェッショナルな態度の評価を行います。「アンプロフェッショナルな学生」は以下のように定義します。

診療参加型臨床実習において、学生の行動を臨床現場で観察していて、特に医療安全の面から、このままでは将来、患者の診療に関わらせることが出来ないと考えられる学生

患者さんの診療に現場であたる臨床医としての先生の視点で、今後この学生が臨床医になって診療に関わる上で、特に医療安全の面から、明らかに不適切と思われる態度や行動が見られた場合、その事例について次頁にできるだけ詳しく記述下さい。その際に、直接ご自身で観察された情報と間接的に得た情報とを可能な限り区別していただくようお願いいたします。

なお、本評価は、各診療科での臨床実習の評価（合否判定）とは独立して運用します。診療科の評価で合格とし、かつアンプロフェッショナルとして報告いただいてもかまいません（その場合、追泊りはありません）、診療科の評価で不合格とし、かつアンプロフェッショナルとして報告いただくことも可能です（その場合は追泊りがあります）

この評価は、運用の頁にもあるように、複数の診療科の複数の指導医によって行うことを原則とします。英国および英連邦の国では同様の評価を”Fitness to Practice”と表現し、文字通り、「将来、診療に関わらせることが出来るかどうか？」を評価しています。

様式は <http://cme.med.kyoto-u.ac.jp/sd/index.html> からダウンロードできます。また提出は京都大学医学部医学教育推進センター(060edu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)までお願いいたします。なおメールで提出される場合は、PW を必ずつけてください。

## 参考文献

1. Papadakis MA, Teherani A, Banach MA, et al. Disciplinary action by medical boards and prior behavior in medical school. *N. Engl. J. Med.* 2005;353(25):2673–2682.
2. Nishigori H, Harrison R, Busari J, Dornan T. Bushido and Medical Professionalism in Japan. *Acad Med.* 2014.
3. Braatvedt C, Poole P, Merry A, Gorman D, Reid P, Bagg W. Fitness to practice of medical graduates: one programme's approach. *N Z Med J.* 2014 Nov 7;127(1405):70–7.

# アンプロフェッショナルな学生の評価

## 提出用フォーマット

京都大学医学部学務委員会臨床実習倫理評価小委員会

学生の名前 \_\_\_\_\_

実習病院と診療科 \_\_\_\_\_ 実習期間 \_\_\_\_\_

このままでは将来、患者の診療に関わらせることが出来ないと考えられる学生の具体的な行動や態度の内容（詳細をお願いします）

ご所属 \_\_\_\_\_ お名前 \_\_\_\_\_ 診療科長署名 \_\_\_\_\_

送付先 〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部 医学教育推進センター

FAX 075-753-9339

メールアドレス [060edu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:060edu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) （メール送付の場合 PW をつけること）

※ 1人の指導医が提出する1枚の評価表で学生が留年することはありませんので、学生の態度・行動で気になる点があり、指摘しても変わらないようであれば、積極的に記入・提出いただくよう、お願いいたします

## ＜アンプロフェッショナルな学生の例＞

※以下の例は、これまでに国内外の大学医学部においてアンプロフェッショナルと評価された行動などを参考に、あくまで評価をする際に参照する目的で作成しました。よって、京都大学医学部医学科にこのような学生が在籍しているというわけではありません。

- 初日の集合時間(朝9時)に、連絡なく大幅に遅刻して午後(13時)にしか出てこなかったのみならず、以後毎日、病院の職員が学生宿舎まで迎えに行かなければ、実習に出てこなかった【診療チームの一員としての責任感】
- 診療チームの一員として、毎朝、担当患者さん(1名)を回診して、9時からの指導医回診でその状況を報告する役割を与えているが、全く患者さんのところに行かないばかりか、指導医回診で虚偽の報告を行った【診療チームの一員としての責任感+誠実な行動】
- 臨床実習に殆ど出席せず、遅刻した症例発表会での発表内容、症例報告レポートの内容が非常に乏しかったため、追加レポートを求めたところ、真夜中に病棟に現れて、カルテのプリントアウトを大量に行った。プリントアウトの最中にナースステーション内でゲームをしていたため、夜勤の看護師が指摘したところ、素直に従わないどころか、「看護師のくせに偉そうなことを言うな」と逆ギレした【診療チームの一員としての責任感+知識・技能の向上に対する努力+他職種との協働+患者に関する情報の守秘義務】
- 実習中に何処で何をしているのか分からない上に、PHSで連絡をしても繋がらない。なんとか見つけだして担当患者さんの病状説明(がんの告知)に同席させたところ、居眠りをしてしまい、患者さんが激怒した【診療チームの一員としての責任感+患者さん/家族に対する態度】
- 実習中に、連絡なく欠席・遅刻を繰り返した。最終日に、レポートの内容が乏しいことを指摘すると、ふてくされた態度になった。無断欠席・遅刻に関して医学生としてふさわしくないことを伝えたと、謝るところか、無言のままパイとそばを向いて部屋を出て行った【診療チームの一員としての責任感+知識・技能の向上に対する努力+指導医/教員の指摘を受け入れる姿勢】
- 指導医・他の医療スタッフに対して、基本的な挨拶(おはようございます、ありがとうございました、すみません、など)が全くできず、また十分なコミュニケーションもとれない。担当患者さんに対しても同様の態度であったため、患者さんからクレームが来た。そのことを学生に伝えたと、「あんな患者は京大病院に来なくていい」と言い出した【患者さん/家族に対する態度+指導医/教員の指摘を受け入れる姿勢+礼儀と基本的な挨拶および服装】

- 臨床実習で担当した外国人の患者から、担当学生の態度がよくないとのクレームがあった。これを学生に伝えたところ、「こんなことで文句言うなんて絶対おかしい。あいつら〇〇人って、やっぱり、価値観、変」と、ナースステーションで、患者さんに声が聞こえることも気にせず大声で叫んだ【患者さん/家族に対する態度+社会的カテゴリーに基づく差別】
- Twitter®に「〇〇病院の呼吸器内科で実習中なう。めっちゃ稀な△△病の患者さんの担当になったので勉強が大変(><)。でも若い女の子（しかも家が下宿の近所！）なのでいつも以上に頑張っています！」とツイートし、さらにはFacebook®（自分の下宿の住所が閲覧可能）に友達限定で同じ内容をレントゲン写真つきでアップした。【患者に関する情報の守秘義務】
- ある勉強会に参加したところ、製薬会社が後援しており、とても高価な弁当をごちそうになった。以後、製薬会社の後援する弁当付き勉強会に診療科を問わず全て出席した。さらに、どの製薬会社がどの程度の値段の弁当を提供しているかについてのランキング表を写真付きで作し、「こんな弁当がただで食べられるなんて、やっぱ医者ってすげー。でも〇〇製薬さんにはもうちょっと頑張ってもらわないとね」とのコメントをつけて自身のブログにアップした【利益相反による弊害】
- 一緒に住んでいる甥が3日前に病院でインフルエンザと診断された。昨日から自分も熱が出てきたが、次の実習先の診療科は厳しいとの評判を聞いていたので、休まずに臨床実習に出席し、担当患者さん（免疫抑制状態）のベッドサイドに毎日足を運び、看護師とのカンファランスにも積極的に出席した。「熱っぽい？大丈夫？」と指導医に言われたが、「大丈夫です」とだけ答えた【院内指針の遵守】
- 〇〇診療科では、毎朝、担当患者を診察して、その内容をカルテに記録し、指導医に内容を確認してもらうことになっていた。ある日、寝坊して、朝、病院に行けなかった。指導医にはたまたま（寝坊したことが）見つからなかったが、患者さんは検査に行ってしまうと、朝の回診はできなかった。その診療科の教授がとっても怖いという評判だったので、電子カルテの記載時間を修正して（調整して）、午前中に診察したかのように電子カルテに記録した。【不正行為への関与】
- 朝のカンファレンスにギリギリにやってきたかと思えば、寝ぐせだらけの頭に無精髭、ダメージジーンズ、裸足にクロックス®、実習が始まってから1回も洗濯に出してなさそうな白衣を羽織って前のボタンもとめずに現れた。患者さんやスタッフから苦情が来たため、服装を正すように本人に伝えたが、本人は気にしている様子は全くなく、実習中、ずっと同じような格好で病棟に現れた【服装+指導医/教員の指摘を受け入れる姿勢】